

# ManicTime Server

セットアップガイド



**LIFEBOAT**  
a megasoft company

# 目次

第1章	サーバーのインストールとライセンス認証 .....	3
1-1	ManicTime Server 動作環境.....	3
1-2	サーバーのインストール .....	4
1-3	Web 管理画面.....	12
第2章	ManicTime Pro を手動インストール、セットアップする	15
第3章	ManicTime Pro 一括インストール.....	18
3-1	各 PC に管理者による設定を行う .....	18
3-2	設定ファイルの作成.....	22
3-3	各 PC へのインストール.....	24
3-4	レポートを参照する.....	26
第4章	その他.....	27
4-1	よくある質問.....	27

# 第1章 サーバーのインストールとライセンス認証

## 1-1 ManicTime Server 動作環境

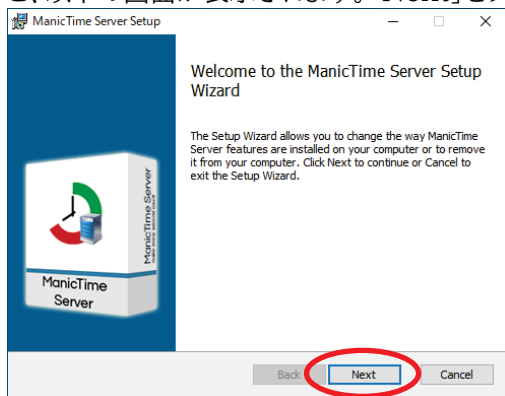
対応 OS:	日本語 Windows 10/8.1 Windows Server 2012/2012 R2 の各エディション Windows Server 2016/2019 の各エディション Windows Storage Server 2008 R2/2012/2012 R2/2016 Windows Server IoT 2019
対応機種:	PC/AT 互換機
対応 CPU:	1GHz 以上のインテル互換 CPU
メモリ:	2GB 以上(4GB 以上を推奨)

## 1-2 サーバーのインストール

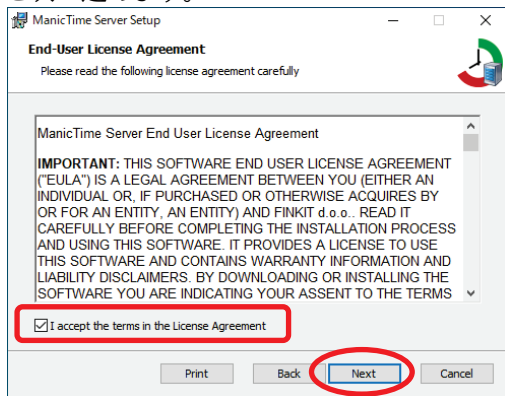
- (1) 『ManicTime Server』のインストールプログラムを下記からダウンロードしてください。

<https://www.lifeboat.jp/products/mtp/server.php>

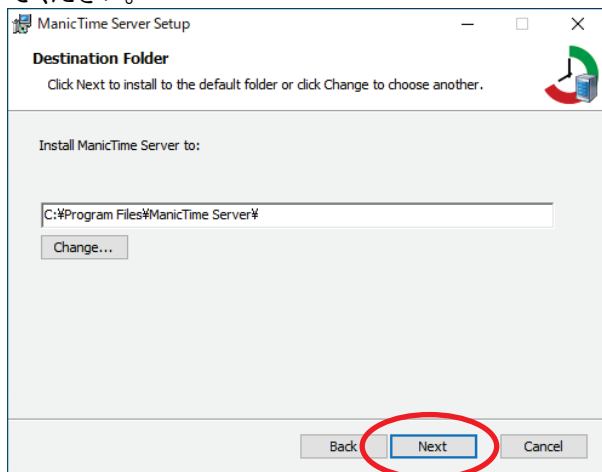
- (2) ダウンロードした「ManicTimeServerSetup.msi」を実行すると、以下の画面が表示されます。「Next」をクリックします。



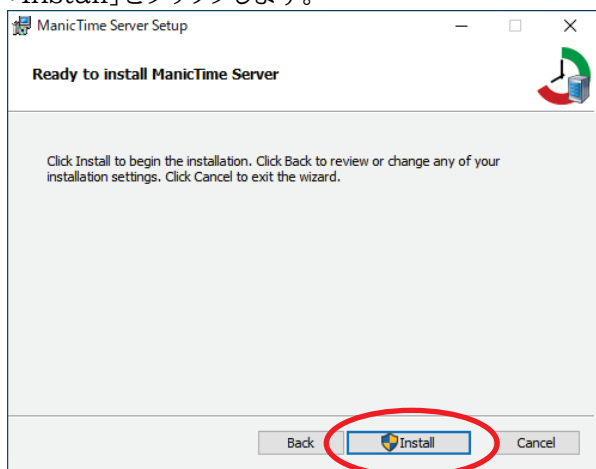
- (3) ライセンス契約が表示されます。「I accept the terms in the License Agreement (使用許諾契約に同意)」にチェックを入れると次へ進めます。



- (4) インストール先を変更できます。通常はそのまま「Next」をクリックしてください。



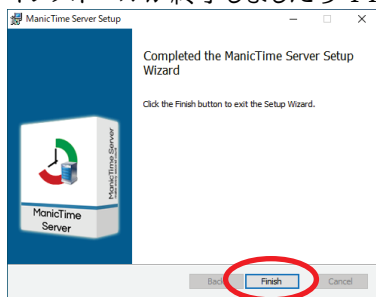
- (5) 「Install」をクリックします。



- (6) ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は「はい」をクリックしてください。インストール処理が開始されます。

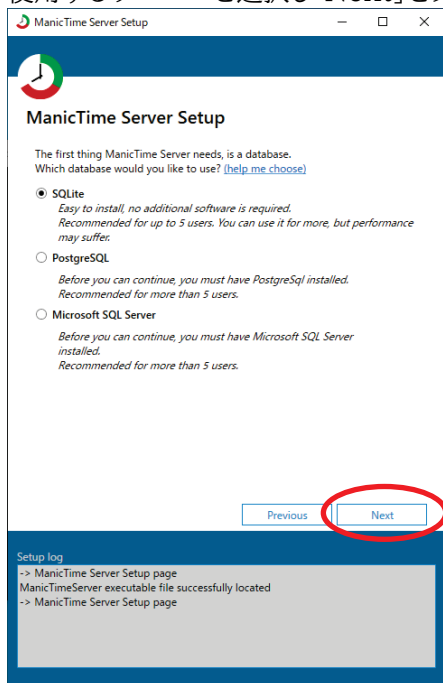
## 第1章 サーバーのインストールとライセンス認証

(7) インストールが終了しましたら「Finish」をクリックしてください。



(8) サーバーの設定ウィザードが起動します。  
「ManicTime Server Wizard」のユーザーアカウント制御画面が表示された場合は「はい」をクリックしてください。

(9) 使用するサーバーを選択し「Next」をクリックしてください。

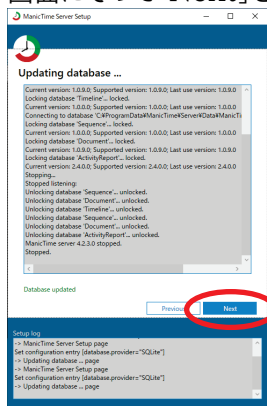


- ※ ManicTime Server は、下記の 3 種類のデータベースをサポートしています。  
「SQLite」以外は、ManicTime Server をインストールする前に、インストールしておく必要があります。

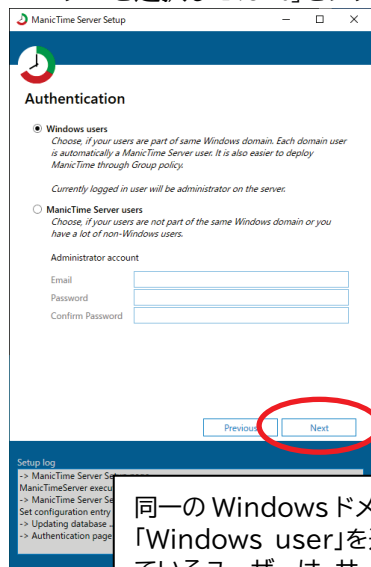
	SQLite	Postgre SQL	Microsoft SQL Server
費用	無料	無料	無料バージョン(MS SQL Express)では、10GB まで可
バックアップシステム	サーバーを停止しデータベースファイルをコピーしてください。	有	有
ManicTimeServer をインストールする前にインストールしておく必要がある	いいえ	はい	はい
推奨ユーザー数	5 名までを推奨	制限なし	制限なし
SQL を使用して ManicTime サーバーから他のデータベースに転送する	○	○	○
別のマシンでホスト	×	○	○

## 第1章 サーバーのインストールとライセンス認証

### (10) 画面にそって「Next」をクリックしてください。



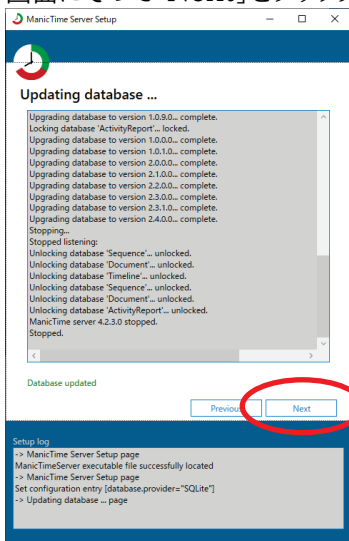
### (11) ユーザーを選択し「Next」をクリックします。



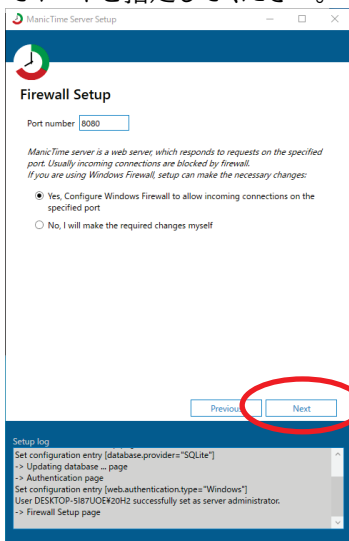
同一の Windows ドメインユーザーである場合は、「Windows user」を選択してください。現在ログインしているユーザーは、サーバーの管理者になります。ユーザーが同じ Windows ドメインに属していない場合、または Windows 以外のユーザーが多数いる場合は、「ManicTime Server users」を選択してください。



(12) 画面にそって「Next」をクリックしてください。

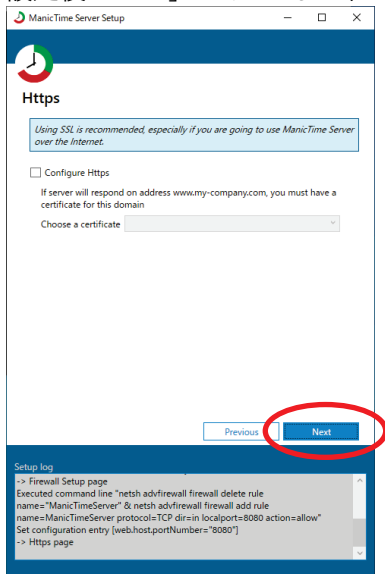


(13) ポートを選択します。初期設定では「8080」になります。必要に応じてポートを指定してください。

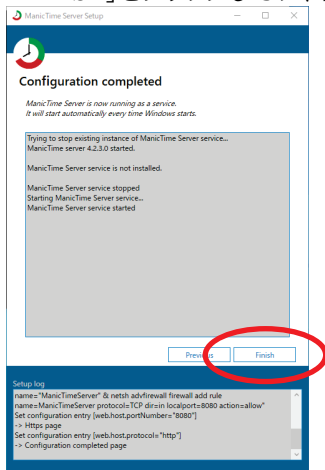


## 第1章 サーバーのインストールとライセンス認証

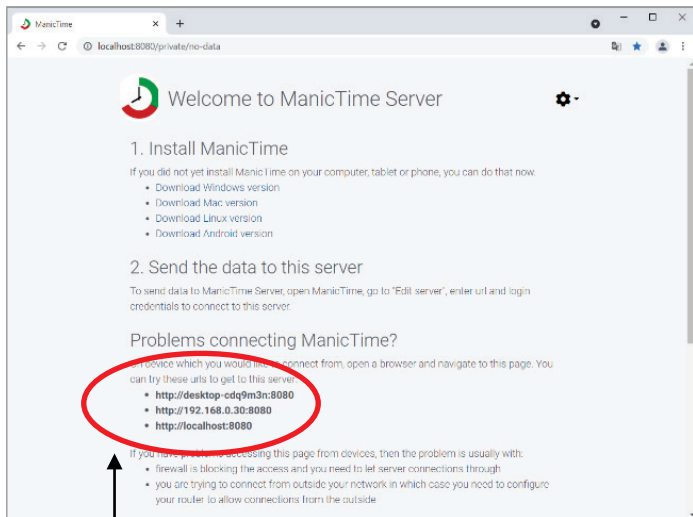
- (14) SSL の使用を推奨しています。HTTPS を構成する場合は、チェックボックスにチェックを入れ、必要な証明書を指定してください。設定後「Next」をクリックしてください。



- (15) 「Finish」をクリックしてウィザードを終了します。



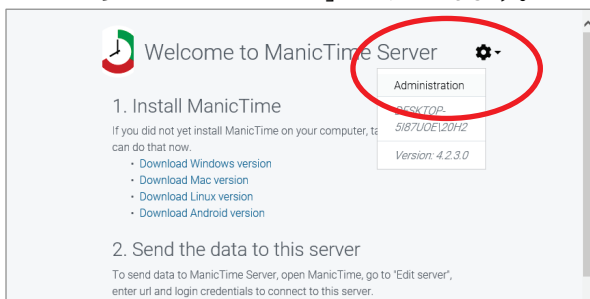
- (16) 自動的にブラウザが起動し、ManicTime Server の管理画面が開きます。次節でライセンス認証を行い、日本語化する手順をご案内いたします。



サーバーにアクセスするには、こちらの URL が必要です。控えておいてください。

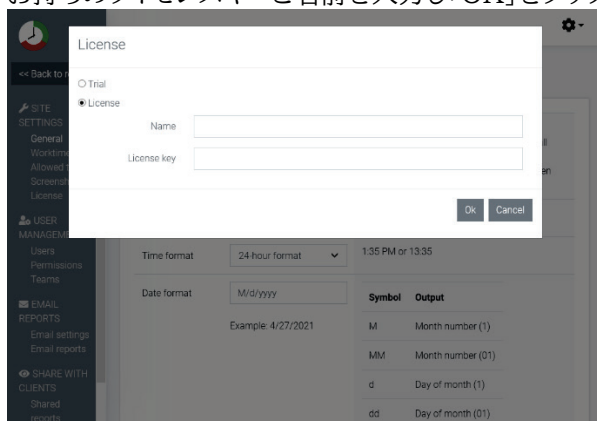
## 1-3 Web 管理画面

- (1) Web ブラウザの管理画面を日本語表示にするには、歯車の形のアイコンから「Administrator」をクリックします。

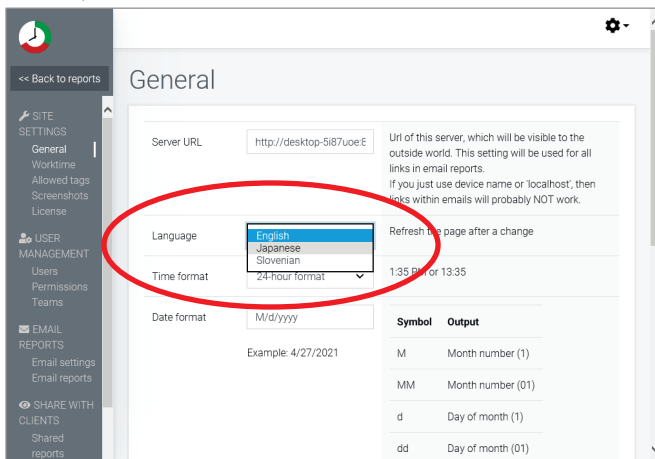


- (2) 初回アクセス時は、ライセンス認証画面が表示されます。認証をあとで行う場合は「Trial」を選択してください。(選択しない場合はこの画面が頻繁に表示されます。)

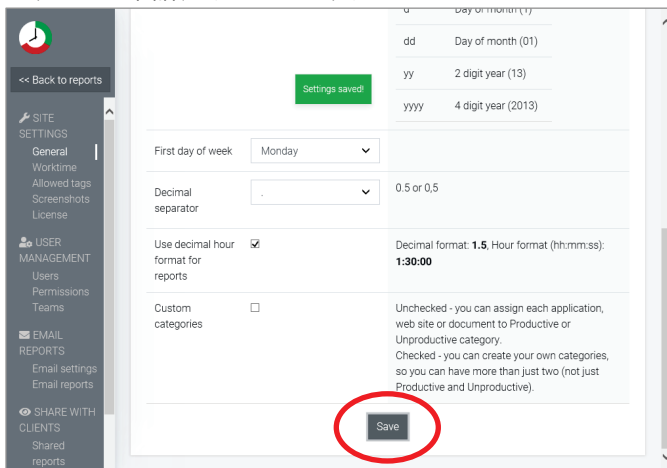
お持ちのライセンスキーと名前を入力し「OK」をクリックしてください。



- (3) 認証後、画面が変わりましたら「Language」から「Japanese」を選択します。



- (4) 一番下までスクロールし「Save」をクリックしてください。再読み込みすると日本語表示になります。



## 第1章 サーバーのインストールとライセンス認証

(5) 歯車の形のアイコンから「管理」をクリックすると最初の画面に戻ります。



### ManicTimeサーバーへようこそ

1. デバイスにManicTimeをインストールします

各デバイスにManicTimeをまだインストールしていない場合は、下記よりダウンロードし、インストールしてください。Windows、Mac、Androidタブレット等にインストールできます。

- Windows版をダウンロード
- Mac版をダウンロード
- Linux版をダウンロードする
- Android版をダウンロード

2. サーバーにデータを送信します

ManicTimeサーバーにデータを送信するには、各デバイスのManicTimeを開き、「サーバーの編集」からURLとログイン情報を入力し、サーバーに接続してください。

#### ManicTimeの接続に問題がありますか？

接続したいデバイスでブラウザを開き、下記のURLでアクセスをお試しください。:

- <http://desktop-5187uoe:8080>
- <http://192.168.0.57:8080>

デバイスからこのページにアクセスできません。:

- ファイアウォールがアクセスをブロックしている可能性があります。
- ネットワークの外部から接続しようとしている場合は、外部からの接続を許可するようにルーターを設定してください。

■■ サーバーを確認する ■■

### サポート

問題や質問がある場合はサポートページをご覧ください。 support@manictime.com

こちらからインストールプログラムをダウンロードできます。

サーバーにアクセスする URL です。控えておいてください。

各 PC の転送設定後、こちらから管理画面を開くことができます。

## 第2章 ManicTime Pro を手動インストール、 セットアップする

『ManicTime Pro』のインストール手順は、『ManicTime Pro』の利用ガイドをご参照ください。下記よりご参照いただけます。

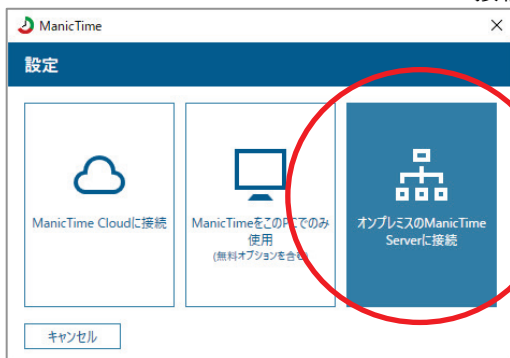
[https://www.lifeboat.jp/support/faq/tbl\\_mtp.php](https://www.lifeboat.jp/support/faq/tbl_mtp.php)

『ManicTime Pro』をインストール後、サーバーに接続する手順は下記の通りです。

- (1) あらかじめ『1-2』の手順で、『ManicTime Server』をインストールしておきます。『1-3』の手順で、サーバーの URL をご確認ください。
- (2) インストールした『ManicTime Pro』を起動します。歯車の形のアイコンから「サーバー/クラウドに接続する」をクリックします。

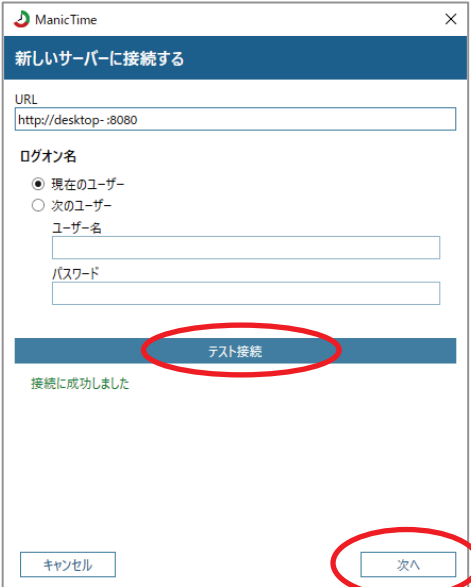


- (3) 「オンプレミスの ManicTime Server に接続」をクリックします。




## 第2章 ManicTime Pro を手動インストール、セットアップする

- (4) サーバーの URL、ログオンユーザーの情報を入力し、「テスト接続」をクリックします。接続に成功したら「次へ」をクリックしてください。



The screenshot shows a dialog box titled "ManicTime" with a close button (X) in the top right corner. The main heading is "新しいサーバーに接続する" (Connect to a new server). Below this, there is a "URL" field containing "http://desktop-:8080". Under the "ログオン名" (Login name) section, the "現在のユーザー" (Current user) radio button is selected. There are input fields for "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). A blue button labeled "テスト接続" (Test connection) is circled in red. Below the button, the text "接続に成功しました" (Connection successful) is displayed. At the bottom, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) on the left and "次へ" (Next) on the right, with the "次へ" button also circled in red.

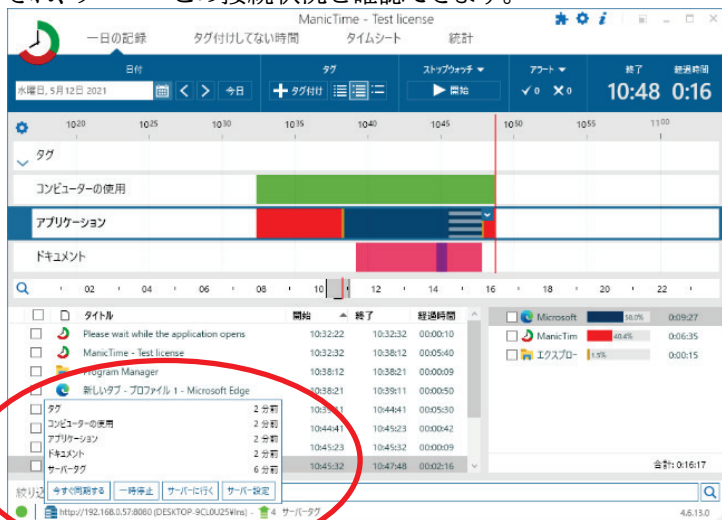
- (5) 「OK」をクリックし、接続は完了です。



The screenshot shows a dialog box titled "ManicTime" with a close button (X) in the top right corner. The main heading is "設定の完了" (Setup complete). Below this, the text "ManicTimeの設定が正常に完了しました。" (ManicTime setup completed successfully.) is displayed. At the bottom, there is a button labeled "OK", which is circled in red.



- (6) 『ManicTime Pro』の画面上では、左下にサーバーの URL が表示され、サーバーとの接続状況を確認できます。



- ※ ライセンスは、サーバーで認証されている情報が接続したクライアントにも適用されます。

## 第3章 ManicTime Pro 一括インストール

複数台の PC に『ManicTime Pro』をインストールしてサーバーに接続する場合、設定ファイルを使用することで、ライセンス認証やサーバーへの転送の設定が不要になります。

- ※ ManicTime Server をトライアルで使用している場合は、クライアント PC でもトライアルになります。  
あとからサーバー上で認証を行うと、接続されているクライアントも自動的に認証が適用されます。

### 3-1 各 PC に管理者による設定を行う

『ManicTime Pro』をインストールした各 PC のタスクトレイアイコンを非表示にしたり、設定を変更できないように制限することができます。

制限は不要で、ライセンス認証とサーバーの設定のみでよい場合は、こちらの手順は不要です。『3-3』へおすすみください。

- ※ サーバーを設定する以前から『ManicTime Pro』をインストールして何らかの設定を変更してある場合は、あとからこの設定を行っても、内容によっては古い設定が優先される場合があります。各 PC を管理したい場合は、『ManicTime Pro』をインストール前にこちらの設定を行っておいてください。

- (1) 管理画面のメニューから「Client setting」を選択します。「クライアント設定を管理する」にチェックを入れると、詳細な設定画面が表示されます。ここでの設定は自動的に各 PC に適用されますのでご注意ください。



- ※ サーバーと操作／一般／表示／追跡／プライバシーと通知／スクリーンショット／スケジュール バックアップ／エクスポート／プロキシ設定について、タブで切り替えて設定することができます。



### 第3章 ManicTime Pro 一括インストール

#### ●クライアント PC で設定を変更できないようにする

下記の設定をすると、クライアント PC の「設定」ボタンがグレースアウトし、設定画面が開けなくなります。

サーバーと操作	ユーザーは設定を変更できません	いいえ
---------	-----------------	-----

#### ●パスワードを設定する

『ManicTime Pro』を開く際にパスワードが必要になります。

プラシバシーと通知	パスワード	パスワードを入力してください。
-----------	-------	-----------------

サーバーと操作	一般	表示	追跡	プライバシーと通知	スクリーンショット	スケジュールバックアップ
<input checked="" type="checkbox"/> パスワード		.....				

#### ●タスクトレイのアイコンを非表示にする

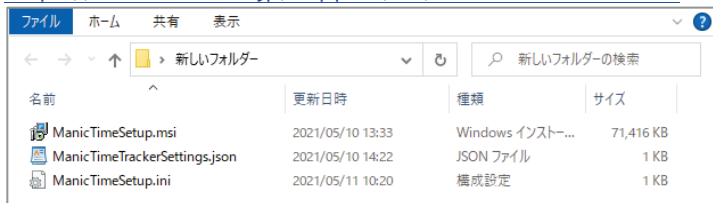
プラシバシーと通知	システムトレイアイコンを表示	非表示
プラシバシーと通知	トレイアイコンが非表示になっている場合、追跡を続ける	はい
プラシバシーと通知	ManicTime Pro の画面を閉じても追跡を続ける	はい

<input checked="" type="checkbox"/> システムトレイアイコンを表示	<input type="radio"/> 表示	<input checked="" type="radio"/> 非表示	
<input type="checkbox"/> アウェイ終了後にタグの追加ウィンドウを表示する	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	
<input type="checkbox"/> ストップウォッチが実行されている場合、アウェイビューを表示しない	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
<input type="checkbox"/> Windowsのロックが解除されているときは、常にアウェイビューを表示する	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
<input type="checkbox"/> ManicTimeがロックされている場合はパスワードを要求する	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
<input type="checkbox"/> 次の時間ごとにタグ付けをリマインドする	<input type="text" value="30"/>	分	
<input checked="" type="checkbox"/> トレイアイコンが非表示になっている場合、追跡を続ける	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 確認する
<input checked="" type="checkbox"/> ManicTime Proの画面を開いても追跡を続ける	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 確認する

## ● スタートメニューに登録しない

この設定画面では行えません。『ManicTime Pro』をインストールする際に指定します。あらかじめ下記より設定ファイルをダウンロードし、「CREATESTARTMENUSHORTCUT=0」と書き換えてください。『3-2』の設定ファイルと併用してインストールします。

<https://www.lifeboat.jp/support/db/017210405001.html>



- (2) 各設定を行ったあとは、画面一番下にある「保存」をクリックしてください。接続されているクライアントに自動的に適用されます。



## 第3章 ManicTime Pro 一括インストール

### 3-2 設定ファイルの作成

Web の管理画面で、一括インストールする際の設定ファイルを作成することができます。

※ この設定ファイルには、『3-1』の設定内容は含まれません。

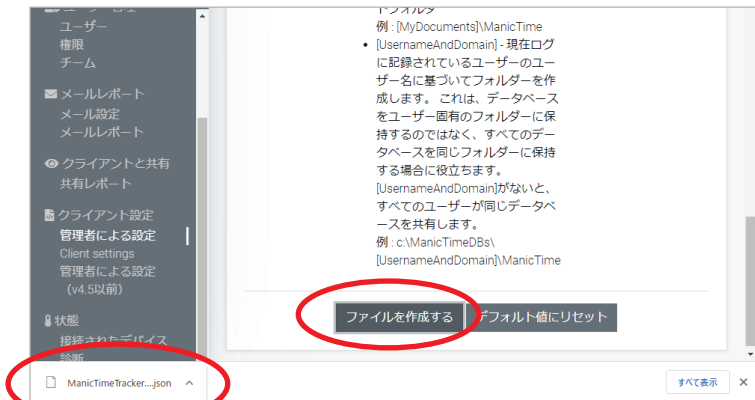
- (1) サーバーの URL をコピーします。サーバーの URL は、サーバーインストール時の最初の画面か、Web 管理画面の「一般」-「サーバー URL」に記載されています。



- (2) Web の管理画面で「管理者による設定」をクリックします。



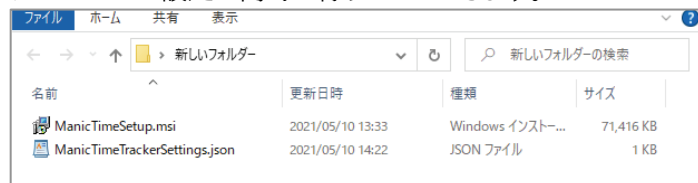
- (3) 「サーバーURL」欄にコピーした URL を貼り付けてください。その他、匿名ユーザーにする設定や、データフォルダの指定が必要であれば行ってください。
- (4) 一番下にある「ファイルを作成する」をクリックすると、設定が保存され、設定ファイルがダウンロードされます。



## 第3章 ManicTime Pro 一括インストール

### 3-3 各 PC へのインストール

各クライアント PC へのインストールは、インストールプログラムを、『3-2』の設定ファイルと同じフォルダに保存し実行することで、ライセンス認証やサーバーへの設定を同時に行うことができます。

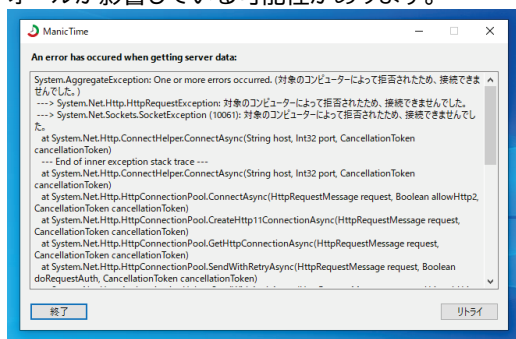


各 PC へ一括インストールを行うには、インストールプログラムは「MSI」を使用します。下記よりダウンロードいただけます。

<https://www.lifeboat.jp/products/mtp/mtp.php>

※ クライアント PC でアイコンを非表示にするなどの細かな設定は、Web の管理画面で一括して行うことができます。各 PC の管理が必要な場合は、インストール前に『3-1』の設定を行われることをおすすめいたします。

※ 下記のようなメッセージでインストールが完了しない場合は、ファイヤーウォールが影響している可能性があります。





インストールとともに、ライセンス認証とサーバーへの転送設定が完了し、記録を開始します。

ManicTime - Test license  
タイムシート 統計

水曜日, 5月12日 2021

ライセンス認証が完了している場合は、ここにシリアル番号が表示されます。

タイトル	開始	終了	経過時間
Microsoft	10:32:22	10:32:32	00:00:10
Please wait while the application opens	10:32:32	10:38:12	00:05:40
ManicTime - Test license	10:38:12	10:38:21	00:00:09
Program Manager	10:38:21	10:39:11	00:00:50
新しいタブ - プロファイル 1 - Microsoft Edge	10:39:11	10:44:41	00:05:30
タグ	2 分前	10:44:41	00:00:42
コンピュータの使用	2 分前	10:45:23	00:00:09
アプリケーション	2 分前	10:45:32	00:00:09
ドキュメント	6 分前	10:45:32	00:02:16
サーバータグ			

合計: 0:16:17

ここにサーバーの情報が表示されます。

### 3-4 レポートを参照する

接続された各 PC の作業状況は、Web 管理画面のレポートを参照することができます。

- (1) 管理画面から「レポートに戻る」をクリックすると、クライアント PC の作業状況のレポートを参照することができます。



- (2) 左のメニューから選択し、各クライアントの出欠状況や、タイムライン等を参照することができます。



## 第4章 その他

### 4-1 よくある質問

ライフボートのホームページで、よくある質問と回答を公開しております。

- ライフボート ホームページ  
<https://www.lifeboat.jp/>
- ManicTime Pro 製品詳細  
<https://www.lifeboat.jp/products/mtp/index.php>
- ManicTime Pro よくある質問／マニュアル／プログラムダウンロード  
<https://www.lifeboat.jp/support/faq/tbl mtp.php>
- ManicTime Server プログラムダウンロード  
<https://www.lifeboat.jp/products/mtp/server.php>

